



CORPORATE PROFILE

企業案内



いつもそばに、ずっと。

Always beside you, always.



コメリのねがい

世の中の人々の幸せのために

この仕事がありますように

ここに集う人々の幸せのために

この仕事がありますように

この企業に縁ある人々の幸せのために

この仕事がありますように



衣食住の中で、その流通が最も遅れているのが「住」の分野です。その中でも特に、資材・建材、金物・工具、園芸・農業用品はお客様のお手元に商品やサービスが届くまでの商流や物流の近代化がいまだに図られておりません。業界ナンバーワンの店舗数を武器に、生産から販売までの一連の流れをローコストかつ最も合理的な仕組みにし、お客様により良い商品をより安くご提供することこそ、コメリの社会的使命であると考えております。

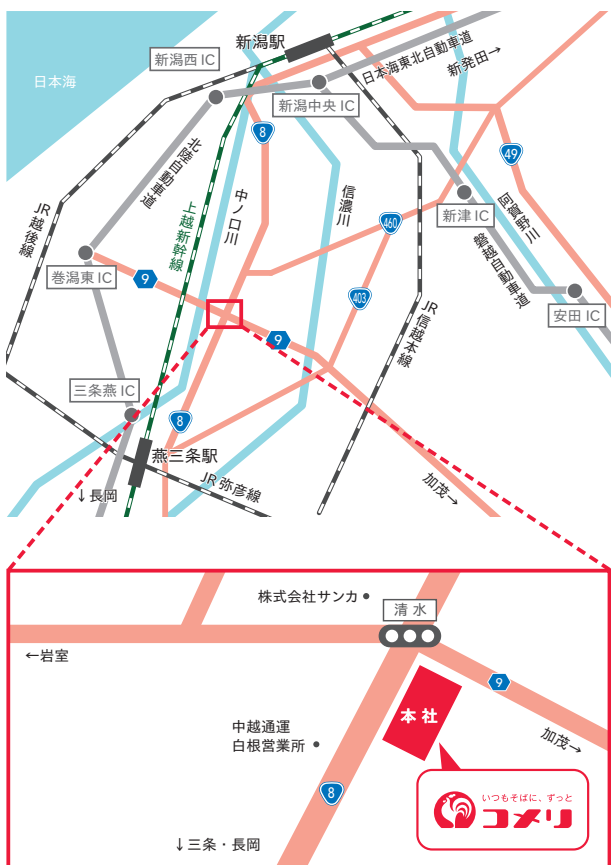
コメリは大勢の方々を支えていただいております。店舗をご利用くださっているお客様、株主や投資家の皆さま、金融機関の皆さま、店づくりにご協力いただいているお取引先様や地域の皆さま、「お客様に喜んでいただきたい」と日々業務に励んでいる従業員等、コメリに関わる皆さまの幸せのために私どもの仕事があります。これからも「コメリがあって良かった」と言っていただけるよう、真に世の中やお客様に“ご利益”^{りやく}を提供できる企業を目指して取り組んでまいります。

株式会社コメリ
代表取締役社長

捧 雄一郎



会社名	株式会社コメリ
代表者	代表取締役社長 捧 雄一郎
事業内容	パワーおよびハード&グリーン等のチェーンストア経営
創業	1952年4月
設立	1962年7月
資本金	188億2百万円
市場	東京証券取引所 プライム市場
本社	新潟県新潟市南区清水4501番地1 TEL 025- 371- 4111 (代表)
東京情報センター	東京都千代田区外神田4丁目14番1号 秋葉原UDXビル7階
ホームページアドレス	https://www.komeri.bit.or.jp/



コメリの沿革

コメリは米穀商として創業し、その後燃料の販売を開始し、オイルショックを機にホームセンター事業に参入しました。絶えず時流をとらえ、新しい事業に挑戦し、住まいと暮らし、農業分野における社会インフラとしての役割を果たすとともに、お客様の豊かな暮らしのお手伝いを通じて、地域になくってはならない企業を目指してまいります。

1952年 創業



米穀商、燃料商、住設商



1977年



ホームセンター1号店 開店
(新潟県三条市)

1983年



ハード&グリーン1号店 開店
(新潟県新発田市)

1996年

財団法人 緑育成財団
(現、公益財団法人 コメリ緑育成財団) 設立

2000年



リフォーム事業参入



インターネット販売開始

2003年



パワー1号店 開店
(現、新潟県新潟市秋葉区)

2005年

NPO法人 コメリ災害対策センター設立

2014年



PRO1号店 開店
(三重県津市)

2019年



上伊那農業協同組合との協業開始



JAの提携・協業・協業開始
取扱い始めました。

2020年

店舗数1,200店舗達成

2021年



タイ王国1号店開店

2022年

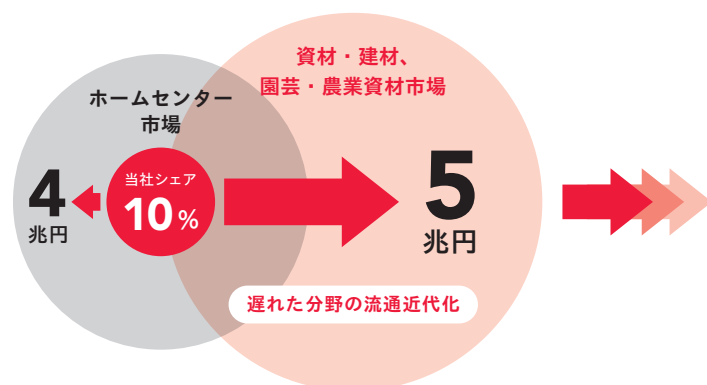
創業70周年



いつもそばに、ずっと。

コメリは、金物の町、新潟県三条市に生まれました。
緑豊かな越後平野は日本有数の農業地帯であり、
信濃川流域には園芸の産地が広がっています。
こうした土壌のなかで、ホームセンター事業に参入し、
資材・建材、金物・工具、園芸・農業用品に注力してきました。
他にはない、コメリらしいチェーンストアをつくっていきたい。
どこの町でも、より多くのお客様に、
より良い商品を、より安く、そして暮らしに、より豊かさを。
めまぐるしく変化していく社会のなかで、
わたしたちは、これからも愚直に、このテーマを追いかけてまいります。

コメリのミッション「遅れた分野の流通近代化」



豊かな暮らしの実現のために、
地域のニーズに合わせた店舗展開で、
お客様に寄り添います。

お客様の近くで、よりよい住環境をご提案するために、
**より小商圏で
ドミナントエリアを形成**



出所：経済産業省「商業動態調査」、総務省統計局「全国家計構造調査」、
農林水産省「農林業センサス」「営農類型別経営統計」より当社推計

いつもそばに、ずっと



「住まい」と「園芸農業」の分野で流通イノベーションを起し、暮らしの変化に対応します。

変化が著しい現代社会においてコメリ独自のサービスとオペレーションで、お客様の課題を解決します。

自社物流網と独自の情報システム オリジナル商品開発 サービス力強化



ホームセンター事業を通じて、SDGs課題を解決し、持続可能な社会の実現を目指します。

SDGsの各種課題解決に取り組むことで「住まい」、「園芸農業」分野の発展と、新たな事業機会への挑戦、企業価値の向上を目指しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS





いつも安い、なんでも頼れる



暮らしにかかわるお困りごとを何でも相談、解決できる店舗を目指し、2,800坪から4,000坪の売場面積を生かした豊富な品揃えとサービスの提供で、お客様の楽しい住まいづくりのお手伝いをしています。また、プロのお客様の仕事を総合的にサポートするトータルプロジェクトセンターとして、仕事に必要な商品がいつでも安く、必要な量が揃い、短時間で購入できる店づくりをしています。

専門店の集合体 パワーの7つの売場



本館



リフォームコーナー



資材館



園芸館



ペット用品コーナー



インテリアコーナー



自転車用品コーナー

専門性の高い



身近な暮らしのパートナー



資材・建材、金物・工具のハード分野と、園芸・農用品のグリーン分野を核カテゴリーとした専門店です。ローコストオペレーションにより、人口1万人程度の小さな町にも出店できます。地域に適した商品やサービスをリーズナブルな価格で提供しており、地域の人々の暮らしを支えるインフラとして、お客様に必要とされる店づくりに取り組んでいます。



資材館を独立



パワーの資材館を独立させたPRO

メガホームセンターのパワーの資材館を独立させた、資材・建材、金物・工具の専門店です。これらの分野はパワーと同等の品揃えを用意し、工務店などのプロのお客様にも安心してご利用いただけます。

核カテゴリーでの差別化



コメリはハード&グリーン1号店を1983年にオープンして以来、資材・建材、金物・工具のハード分野と園芸・農業資材のグリーン分野で他社との差別化を図っています。住まいのリペア、メンテナンスをDIYで行われるお客様やガーデニング、家庭菜園をされるお客様だけでなく、工務店をはじめとするプロの建設事業者様、農業を生業とする農家様にご利用になられる資材の品揃えも強化しています。また、少子高齢化が進む現代においては、商品だけでなく取付け・施工などのサービスの提供も重要となっています。パワーを中心としたリフォームのご提案や、全国1,200以上の店舗で受付可能な住まいのお困りごとと解決につながるサービスを展開し、お客様の利便性向上に努めています。

リフォーム関連資材市場



工務店などの建設事業者様が毎日大量にご使用になる商品を、常時在庫することで、安心してご利用いただける環境を整えています。

DIYerからプロのお客様まで対応可能な工具・金物、資材・建材を展開し、住まいのお困りごと解決をサポートしてまいります。



ご自分での施工が難しいお客様には、リフォームサービスも展開しています。簡単な交換工事から、本格リフォームまで、業界最多の店舗数で対応します。

ご自分では難しいハウスクリーニングや庭木のお手入れ、シロアリ駆除など住まいのお困りごとを解決するサービスも数多く展開しています。



園芸・農業資材市場



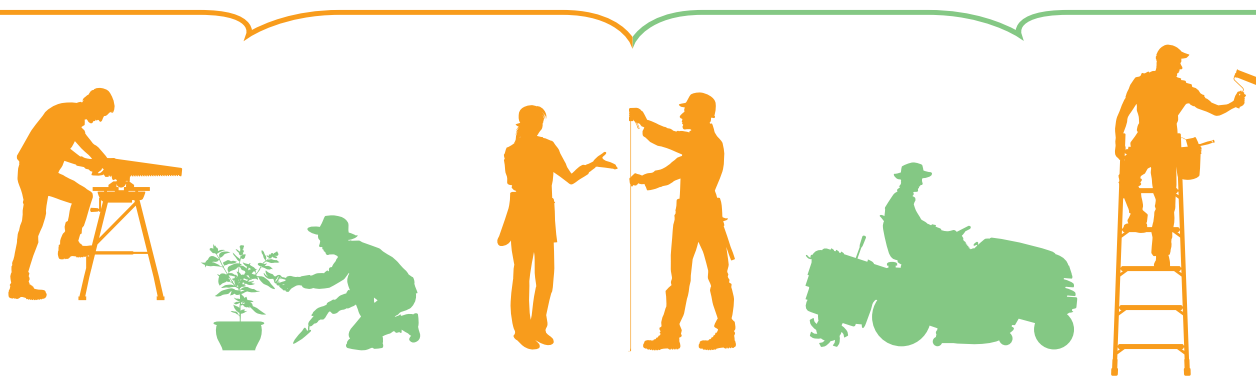
農業アドバイザーを全国に配置し、営農指導、商品に関するアドバイスをを行い、農家様をサポートします。

農産物の生産から収穫に至る過程で必要な資材を取り揃え、農家様のニーズに応えてまいります。



全国各地の農家様が生産した農産物を、インターネットなどを通じて販売し、農家様の農産物流通を支援しています。

季節の花苗、野菜苗や、作業に必要な商品を豊富に品揃えし、初心者の方でも安心してガーデニング・家庭菜園に挑戦できる売場を実現しています。





商品開発

コメリグループは、より良い商品をより安く、お客様に無駄なコストは1円たりとも負担させないという考えのもと、業界最多の店舗数を生かして、チェーンストアの仕組みを用いた標準化された店舗オペレーション、独自の物流・情報システム、商品開発によりローコストオペレーションを実現し、持続可能な成長を支える仕組みづくりを継続して行っています。

コメリの強み

生産から販売までの流通のトータルプロデュース

「商品力」「物流・情報システム」「ローコストオペレーション」



1,200を超える店舗の力



プライベートブランド商品

コメリはホームセンター1号店を開店したときから商品開発を行っています。核カテゴリーとして扱う資材・建材、金物・工具、園芸・農業用品を中心に、暮らしに関わる商品を「使う立場」「買う立場」から開発しています。

プライベートブランド(PB)商品売上高比率の推移



ワンランク上の商品開発ステージへ



UBERMANN(ウーバマン)は商品の企画から設計、金型づくりまで、一貫して自社で行ったオリジナルブランドです。「プロが選ぶ品質」をコンセプトに、高品質な材料と厳しく管理された工場で製造しています。耐久性、操作性、修理、品揃え、どれにおいてもプロのお客様が求める品質に仕上げました。

業界最多の店舗数が生み出すメリット

コメリは全国に1,200を超える店舗を出店しています。しかし、市町村単位で見ると、出店している市町村は5割未満。これは、今後も出店が可能で、さらに成長できるということを表しています。また、コメリの店舗は品揃えや店舗運営が標準化されており、この標準化された店舗の数の力は、商品開発力の向上と店舗運営のローコスト化につながります。これに独自の物流と情報システムが加わると、損益分岐点がさらに低くなります。これがコメリの最大の強みです。

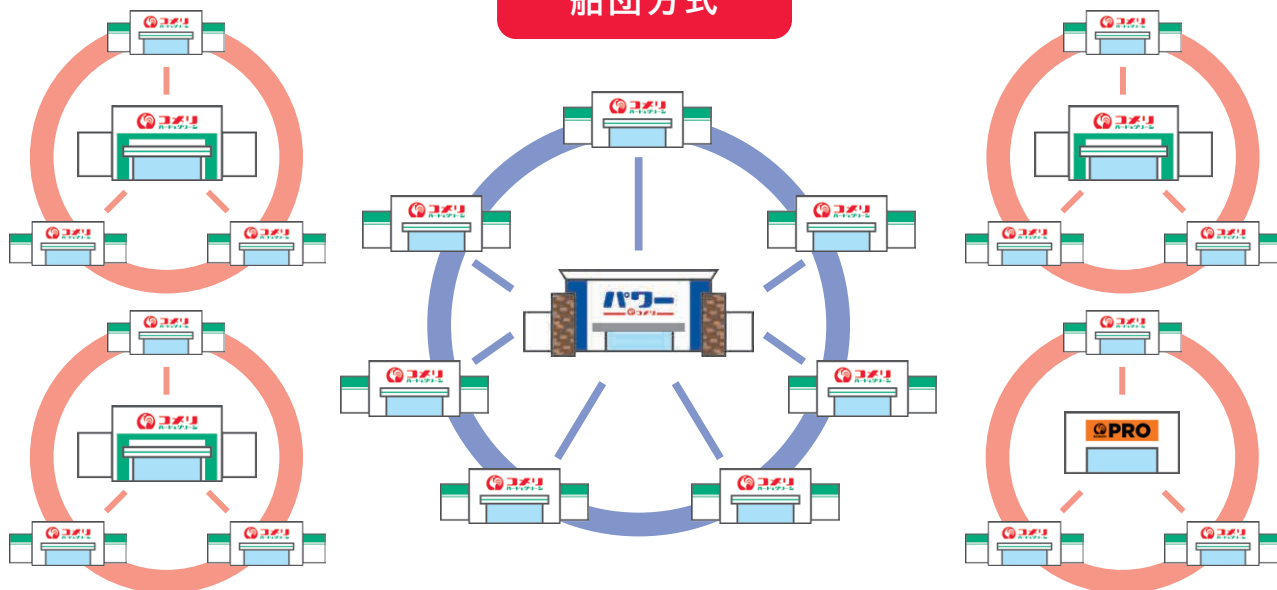
出店戦略



小商圈をハード&グリーンで埋め尽くし、大商圈にパワーを出店する、あたかも巨大船団を組むような「船団方式」による出店戦略で、集中的に店舗を展開するドミナントエリアを形成しています。お客様が店を選ぶポイントは、「近さ、安さ、品揃え」です。商圈人口に合わせてパワー、ハード&グリーンを全国くまなく出店することで、お客様の買い物の利便性を高めています。



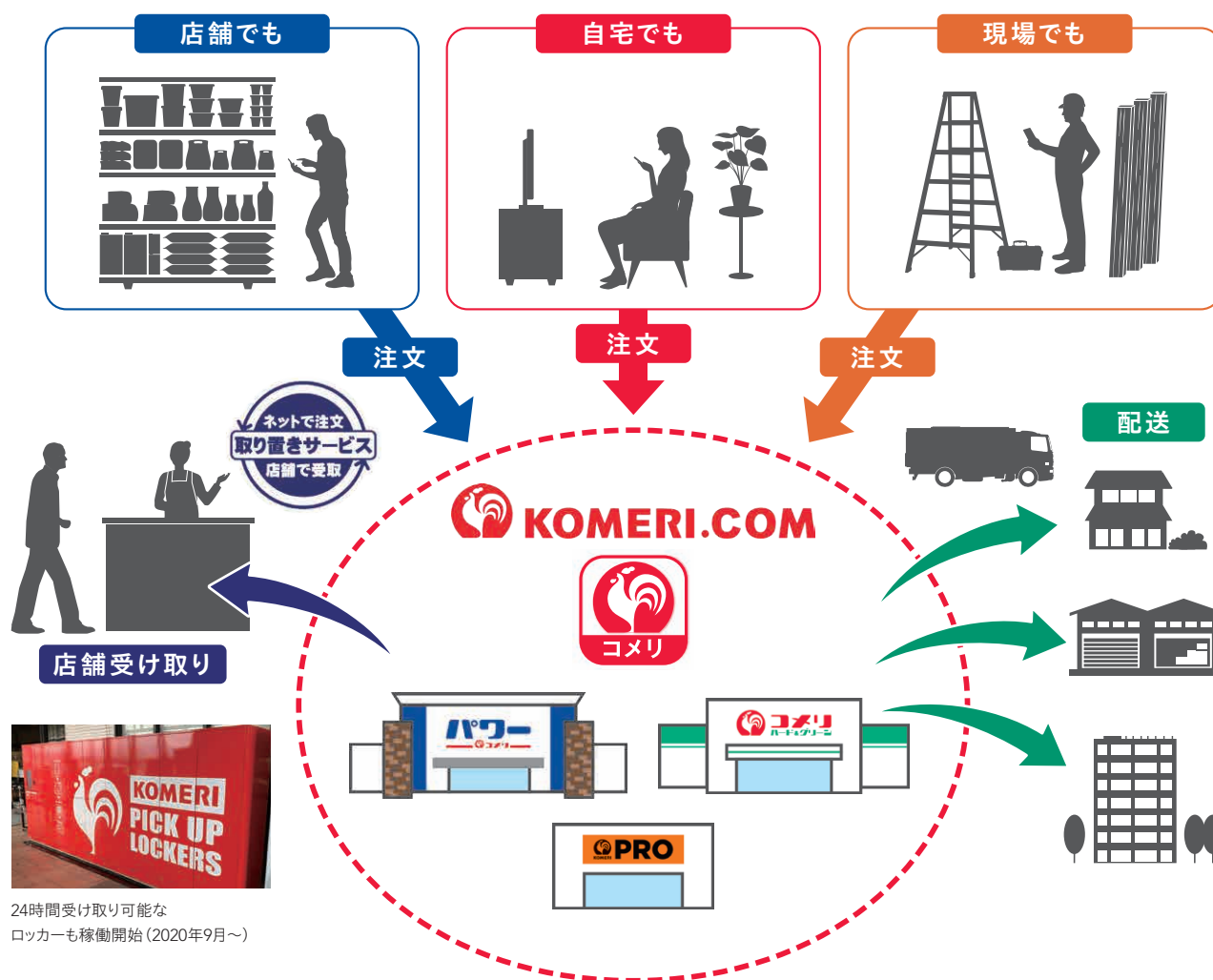
船団方式



ECコマース

2000年にネット通販（EC）サイト「コメリドットコム」を開業して以来、商品の販売だけでなく、取り付け施工サービスや店舗での商品置きサービスなども導入し、ECコマース事業は年々拡大しています。

コメリドットコムは、店舗での取り扱いが難しい商品の品揃えを補完するだけでなく、多様な受け取り方法を提供することでお客様の利便性向上を図っています。なかでも、業界ナンバーワンの店舗数と自社の物流システムを活用した、原則送料無料の商品置きサービスは、宅配料金が高額になりがちな大型商品や長尺物、重量物などの注文に多くご利用いただいています。



固定客化（カード事業）

お客様の多様な決済ニーズにお応えするために、グループ会社の株式会社コメリキャピタルでは、一般のお客様向けの「コメリカード」「アクアカード」、事業者向けの「ビジネスカード」「アグリカード」、官公庁向けの「官公庁カード」の5種類のカードを発行しています。また「コメリカード」「ビジネスカード」では、使えば使うほど還元率が上がるプログラムを提供しています。



店舗を支えるインフラ

物流 -世界のベストソースから-

コメリの多店舗展開を支える重要なインフラの一つが物流システムです。流通センターを設置して店舗を出店するという考えのもと、ホームセンター1号店を開店した当初から、多店舗展開を前提に自社で物流システムを構築してきました。

流通センターでは配送エリア全店分の商品を一括納品し、検品、仕分けを行い各店舗へ配送しています。これにより配送を効率化するとともに、店舗作業の軽減、ローコストオペレーションを実現しています。また、流通センターがあることにより、物流機能を持たないお取引先様とのお取引も可能となっています。



国内11カ所 物流センター

2021年時点で全国に11カ所と海外混載基地を活用し、世界のベストソースからの商品調達を可能としています。



北星産業株式会社
HOKUSEI SANGYO Co.,Ltd

北星産業株式会社は、流通センターの管理・運営を行っているグループ会社です。商品の調達から店舗への供給に至るまでの業務を担っており、ホームセンターの商品に適した効率的な物流ネットワークを構築することで、店舗のローコスト運営を支えています。

情報システム

多店舗展開を支えるもう一つの重要なインフラが、情報システムです。商品の在庫管理、発注、勤怠管理といった店舗作業や物流に関するシステムを、ホームセンターのオペレーションに合わせて独自に構築することで、店舗作業の軽減・効率化を図っています。

また、Eコマースやカードシステムの開発・運用等、事業分野の拡大に合わせたシステムを構築し、お客様のサービス向上にも努めています。



スマホハンディを導入し、店舗従業員の作業の効率化を図っています。



Contribute for your Business

株式会社ビット・エイはコメリグループの情報システムの開発・運用を担当するグループ会社です。コメリグループ各社の業務に必要な情報処理やソフトウェアの開発のほか、WEBや印刷物の制作、各種機器の販売・導入やネットワーク構築代行サービス等も行っています。

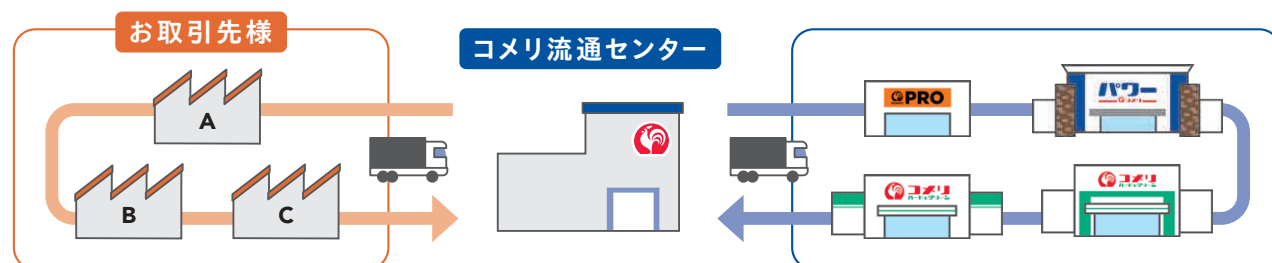
SDGsへの取り組み

本業であるホームセンター事業を通じて「住まい」と「園芸・農業」分野に注力することが、SDGsの各種課題解決そのものにつながるという考え方のもと、様々な課題に取り組んでいます。SDGsへの取り組みは、新たな事業機会へ挑戦し、企業価値を向上させることにつながります。また、将来の経営陣幹部の育成にもつながります。



気候変動・脱炭素への取り組み

当社の核カテゴリーである建築資材において、国産杉を活用した構造用合板をプライベートブランド化して販売しています。伐採適齢期をむかえた国産の木材を建築資材として活用することで、国内林業の活性化とあわせて、森林の二酸化炭素の吸収量の向上や、建築資材として長期間炭素を固定できるといった効果も期待できます。また、太陽光発電・高気密・高断熱住宅など、省エネルギーフォームのご提案を通して化石燃料由来のエネルギー使用量の削減に貢献してまいります。また、一部のコメリパワー店舗と物流センターでは、屋上・屋根を活用し太陽光発電を行っています。お取引先様には、全国11カ所の物流センターを活用していただくことで、配送効率が向上し、運送にかかる燃料の削減にも寄与しています。



地域社会のインフラとして

当社のハード&グリーンは1万人程度の小商圈でも成り立つフォーマットです。少子高齢化が進む地域においても、「住まい」と「園芸・農業」に関わる商品を近くご購入いただける地域のインフラとして、お役に立ち続けたいと考えています。

台風や地震などの自然災害発生時には、復旧・復興に必要な物資の供給先としての役割を担うことができます。また、当社従業員は、幼稚園や保育園、小中学校などの校内緑化活動で子どもたちと一緒に植物を植える活動にボランティアで参加・協力する取り組みを行っています。この活動を通じて子どもたちに土や植物に触れ合う機会を提供し、植物を植える楽しさ、育てる喜びを感じてもらうことで自然の豊かさや大切さを伝えています。



災害発生時には、店舗復旧作業と並行して仮設売場にて商品供給に努めています。



従業員がボランティアで地域の児童・生徒と緑化活動を行う取り組みを行っています。

従業員とともに



多様な人材が活躍できる環境づくり

人口減少や少子高齢化が進むなか、ライフスタイルの多様化に対応し、多様な人材がより能力を発揮し活躍できる環境の整備に努めています。従業員一人ひとりが働きがいを感じられる環境づくりはもちろん、多様な働き方の実現も行い、人づくりと人材の定着化を図っています。

生産性向上の取り組み

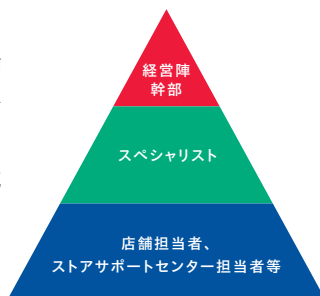
標準化された店舗を多店舗展開するとともに、創業以来、店舗作業の単純化・標準化を行い、ローコストオペレーションを維持する仕組みを構築し続けています。多様な人材がより能力を発揮し活躍できる環境を整備し、生産性の向上と労働環境の整備を行っています。



人材育成

スペシャリストへの道

入社から約3年間は店舗で経験を積み、店舗業務の習得を目指します。その後は年代を目安とした技術目標などをもとに、一人ひとりの適性や能力に応じたキャリアプランを形成していきます。



マイスター制度

社内資格のマイスター制度により、お客様のお困りごと解決や要望に対する提案ができる、接客技術の高い従業員を育成しています。



園芸に関する社内資格

社員表彰制度

「人は事業の最も大切な柱である」という考えのもと、従業員一人ひとりが能力を十分に発揮し、やりがいをもって仕事を行い、仕事を通じて社会課題を解決できる環境づくりに取り組んでいます。その一環として、毎年年初に定める重点方針に基づいた取り組みや実績を基準に社員を表彰する「社員表彰」制度を設け、従業員のモチベーションアップや団結力の強化につながる取り組みを行っています。



お取引先様とともに

コメリグループは、お取引先様との平等かつ対等な関係を築き、信頼される企業となれるよう、公正かつ透明性のある取引の実現に取り組んでいます。また、お取引先様とのあるべき姿をまとめた「お取引にあたってのお約束」を本社の商談室等に掲げています。相互信頼をベースに相手の立場を尊重して、お取引を行ってまいります。

お取引にあたってのお約束

1. お取引先とは、明るく、紳士的な態度で面談いたします。
2. お取引先とかわしたお約束は、確実に遵守いたします。
3. お取引先に対して、買取りを原則とし、不当な返品はいたしません。
4. お取引先との取引は、公正を旨とし、接待することも接待をお受けすることもいたしません。
5. お取引先からの贈答品は、会社としても個人としてもお受けすることはいたしません。

社会貢献活動



1990年にコメリ緑資金を設立し、毎年当社の利益の1%相当額を原資として、地域の緑化活動や環境保全、農業振興、災害時における物資の安定供給の基盤整備および文化・社会貢献への還元事業を継続しています。

公益財団法人 コメリ緑育成財団

地域の緑化活動や自然環境保全活動への助成、従業員が参加するコメリ緑資金ボランティア、地域の農業振興活動などを行っています。ボランティア活動は1999年から始まり、これまで約2万人の従業員が活動に参加しています。また、体験型農場「コメリ農場」では、地域住民の方々と田植えやじゃがいもの収穫体験などを行っており、楽しみながら農業を学んでもらうことで、農業の持続的な発展に貢献したいと考えています。



NPO法人 コメリ災害対策センター

全国の各自治体、コメリグループおよび協力企業が一体となったネットワークを構築し、災害時に必要な物資を迅速かつ円滑に供給しています。また、ホームページ等を通じて災害対策関連情報を提供しているほか、各地で開催される防災訓練等への参加を通じて、防災啓発に取り組んでいます。



公益財団法人美術育成財団雪梁舎

1993年に雪梁舎美術館を設立し、運営しています。若手芸術家の育成を目的に、毎年開催している公募展の「雪梁舎フィレンツェ賞展」では、大賞受賞者にイタリア、フィレンツェへの留学を支援することで、創作活動の後押しをしています。



いつもそばに、ずっと



株式会社 コメリ

本 社
〒950-1492 新潟県新潟市南区清水4501-1
TEL:025-371-4111(代)

<https://www.komeri.bit.or.jp>

©KOMERI Co.,Ltd.

